



各位

株式会社ジェクシード
(URL <http://www.gexeed.co.jp>)
代表者名 代表取締役 倉澤 治雄
(コード番号: 3719)
問合せ先 経営企画本部長 山口 和秋
電話番号: 03-5259-7010

令和3年12月期第2四半期累計期間の業績予想との差異に関するお知らせ

令和3年2月10日に公表いたしました令和3年12月期第2四半期累計期間(令和3年1月1日～令和3年6月30日)の業績予想との差異につきお知らせいたします。

記

1. 令和3年12月期第2四半期累計期間業績予想の修正(令和3年1月1日～令和3年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	320	3	2	1	0円05銭
今回実績値(B)	270	△3	△3	△4	△0円19銭
増減額(B-A)	△50	△6	△5	△5	—
増減率(%)	△15.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	245	△42	△43	△43	△2円18銭

2. 第2四半期累計期間業績予想との差異理由

新型コロナウイルス感染症の再拡大による緊急事態宣言の延長や再度の発令により、当社においては、在宅勤務により事業活動を継続いたしておりましたが、取引先への訪問の制限や、顧客の設備投資が消極的であり、第2四半期累計期間における経営成績は、前回発表の業績予想を下回ることとなりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の終息時期は未だ見通しが立たない状況にあるため、当社における事業活動に一定の制限が見込まれる一方で、企業においてはテレワークや業務の自動化のための環境整備を進める傾向も見られ、顧客におけるIT予算の執行の見直しが生じることが予想されます。このため、当社の今後の事業活動や経営成績に影響を及ぼす可能性があります。現時点で業績予想を適正且つ合理的に算定することは困難であることから、令和3年12月期の通期業績予想につきましては、前回発表予想を据え置きとさせていただきます。今後、業績予想の合理的な算定が可能となりました段階で速やかにお知らせさせていただきます。

3. 今後の見通し

当社におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、中長期経営計画実現のために「資本・業務提携やM&Aの検討」、「新規事業創出の検討」を継続して進めております。

今後、M&Aや新規事業創出において具体的な進捗がみられ、業績予想に影響が生じると判断した場合には速やかに公表いたします。

(注)上記の見通しは、本資料公表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、当該予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上